

点字ブロック啓発キャンペーンを行いました。

12月6日（木）、先月オープンしたばかりのイオンモール津南にて、視覚障がい者が街で安全に歩けるように誘導する「点字ブロック」の役割を知ってもらうための啓発キャンペーンを行いました。

この取り組みは今年で4回目になります。今年は、PTAと生徒会の共催行事になり、昨年より多くのPTA会員と児童・生徒の有志（保護者9名、小学部児童6名、生徒会（中学部・高等部生徒）9名、教職員14名の計38名）が参加し、啓発用に作成したポスターを持って、ポケットティッシュを配布し、活発に点字ブロックの重要性を訴えました。



今年は、このキャンペーンのために、みんなで揃いのジャンパーを作りました。盲学校の校章、青い鳥にちなんだブルーカラーに、学校名や校章をデザインしたオリジナルです。今後も、青いジャンパーといったら三重盲、と思ひ浮かべてもらえるように、様々な機会に着用して活動していきたいと思ひます。

さて、当日は雨模様の曇り空で、1階の近鉄道路側、入り口3ヶ所に分かれて活動を行いました。昨年のティッシュ配布が700個ほどだったことから、今年は1000個配るぞ〜！と、やる気満々の様子、今年から始まった生徒会活動で、理療科の生徒も参加して意外にもスマートにティッシュを配る様子、本校児童の兄弟である可愛い幼児さんが張り切って配布のお手伝いをしてくれる様子、等々が見られて、和やかな雰囲気の中、それぞれ熱心に呼びかけを行いました。残念ながら、私たちが配布していた出入り口を利用される方が、思ったより少なく、今年のティッシュ配布は400個余りになりましたが、受け取ってくださった方々の中には、立ち止まってしっかりとティッシュに挟み込んだ案内文に目を通してくださっている様子が見受けられ、この小さな行動が少しずつ広がり、私たちみんなが住みやすい社会になっていくことを望みたいと思ひます。